

官公庁初の水素燃料電池船 「東京みらい丸」「つきじ ZERO」が完成しました SusHi Tech Tokyo 2026 にて運航します

東京都は、「ゼロエミッション東京」の実現に向け、水素燃料電池と蓄電池による推進システムを搭載した環境配慮型船舶「東京みらい丸」、「つきじ ZERO」の建造を進めてきました。

本船は、官公庁としては全国初となる水素燃料電池を搭載しており、水素と酸素の化学反応で発生する電気等で航行します。航行中に二酸化炭素（CO₂）を一切排出しない地球にやさしい船舶です。また、電気モーター駆動のため従来のディーゼル船のような騒音や振動は発生しません。このたび、当該船舶が完成しましたのでお知らせいたします。

あわせて、SusHi Tech Tokyo 2026 サイトビジットツアーにて、完成した本船を運航します。詳細は下記の SusHi Tech Tokyo 2026 ホームページにてご確認ください。

<https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp/officialtour/>（近日掲載予定）

1 船舶の概要

《 東京みらい丸 》 港湾局



- 定 員：船員 2 名・旅客 12 名
- 大きさ：全長 14.4m×幅 3.8m 総トン数 17 トン
- 速 力：時速 約 19km
- 主動力：水素燃料電池＋リチウムイオン電池
- 用 途：職員輸送や港湾施設巡回等に使用する業務艇

《 つきじ ZERO 》 建設局



- 定 員：船員 2 名・旅客 12 名
- 大きさ：全長 11.7m×幅 3.8m 総トン数 14 トン
- 速 力：時速 約 19km
- 主動力：水素燃料電池＋リチウムイオン電池
- 用 途：職員輸送や河川工事の監督に使用する業務艇

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。
戦略 20 ゼロエミッション 「多様なモビリティへの実装」

2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～

■お問い合わせ先

港湾局 港湾整備部
施設建設課
（直通）03-5320-5640

建設局 河川部
防災課
（直通）03-5320-5163